

# 週報

ロータリーに輝きを  
“Light Up Rotary”

THE ROTARY CLUB OF FUNABASHI – EAST

## 四つのテスト

言行はこれに  
照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか  
どうか



No. 1799号 2014年9月18日発行



宇佐見 透 ガバナーと記念写真

第1799回例会 2014.9.11 雨のち曇り 司会 船橋ロータリークラブ 木村会員・吉田会員  
3クラブ合同ガバナー公式訪問例会

日時：平成26年9月11日

場所：フローラ西船 7F「富士の間」

国歌「君が代」 ロータリーソング「奉仕の理想」

### ◎本日の出席状況

出席：29名（26名）中19名 73.08%

欠席：藤代・平山・長野・守屋・松本・柴田・輪湖（武市・藤井・遠田）各会員

◎ゲスト：国際ロータリー第2790地区ガバナー 宇佐見 透様（千葉幕張RC）

第2分区分ガバナー補佐 渡邊 幸一様（鎌ヶ谷RC）

## 「プログラム」

- 10：30～11：00 船橋 RC ガバナーと懇談会
- 11：05～11：35 船橋東 RC ガバナーと懇談会  
船橋東 RC：大原会長・山崎幹事・大家会長エレクト・伊藤幹事エレクト
- 11：40～12：10 船橋南 RC ガバナーと懇談会
- 12：30 点鐘 大原船橋東 RC 会長
- 食事
- 12：50 会長挨拶：青木船橋 RC 会長・幹事報告（3クラブ各幹事）
- 13：00 卓話 宇佐見 透ガバナー
- 13：20 点鐘 平野船橋南 RC 会長（写真撮影3クラブ合同・クラブ単位）
- 13：40 協議会
- 14：10 船橋東 RC 発表：相澤クラブ奉仕統括委員長・山口会員増強活性化委員長・中村広報雑誌会報委員長・佐々木奉仕プロジェクト統括委員長・鈴木（隆男）青少年委員長
- 15：10 総評 宇佐見ガバナー 15：40 閉会

## 幹事報告

## 山崎幹事

1. 新会員の推薦に伴い、職業分類を新設いたしました。  
部類：芸術 の項に 分類：「古典芸能」を追加いたしました。
2. 第38回 RYLA 出席者について  
ロータリアン：藤代 RYLA 実行委員 鈴木青少年奉仕委員長  
青少年：高橋真裕君（マサヒロ）25歳・菊池貴大君（タカヒロ）23歳が参加されます。
3. 広島土砂災害支援義捐金の送金を行いました。  
後日、会員1名あたり1,000円の拠金をお願いいたします。
4. 米山記念館100円募金を送金いたしました。（クラブ負担）
5. 次週9月18日（木）の例会はクラブ創立1800回記念例会となります。  
土屋 亮平パストガバナーを卓話者にお迎えしております。  
食事開始時間は12時より 点鐘12時30分 終了13時30分です。  
他クラブの方々もお出かけください。
6. 地区奉仕プロジェクト委員会 ニュースレター2号が届いております。



## 本日の卓話

公式訪問挨拶「原点回帰」を目指して

国際ロータリー第2790地区 2014－15年度 ガバナー 宇佐見 透（千葉幕張 RC）

船橋東ロータリークラブの皆様改めましてこんにちは。今年度2790地区ガバナー職を務めさせて頂いております宇佐見と申します。所属は千葉幕張ロータリークラブです。

皆様にはいつも御協力賜りありがとうございます。

本日公式訪問させて頂きましたのは、2014－15年度国際ロータリー会長ゲイリーホァン氏が提唱されましたテーマ「Light Up Rotary」を一刻も早く皆様にお伝えし、今年度方針にもとづきロータリーの目的を推

進頂くよう結束頂きたく直接お話しさせて頂こうとの思いで公式訪問させて頂きました。既に3月8日に開催しましたリーダーセミナー、3月29日に開催しましたPETS、そして4月29日に開催しました地区研修・協議会といういわゆる3大セミナーに大原会長、山崎幹事を初めクラブ指導者である各委員長の方々にご参加頂き、皆様を通じてのご理解を頂いたうえで、スタートをされておられると思います。

ガバナーという身に余る職責ではありますが、誠心誠意努力致しますのでご支援ご協力の程お願い申し上げます。

2000年にRIより地区に対しDLP（ディストリクト・リーダーシップ・プラン）を検討する旨の要請がありました。現在ではRI理事会よりガバナーは地区組織を構成するうえでDLPの構成に準拠したものを確立するよう強く要請されています。このことは現在会員減少に悩むクラブにとって、少ない会員数の中でどの様にすれば活性化するのかを検討したものでありまして従来の4大奉仕委員会をベースに取り組みようとすると一人で何役もこなさねばならない現実に突きあたります。そこで思い切った組織改革を考えようと取り組んだのがDLPです。具体的に申せば

- (1) 社会奉仕プロジェクト、国際奉仕プロジェクトに関しては全て「奉仕プロジェクト委員会」なる新組織で統括する
- (2) 増強を目的とした会員増強・退会防止委員会を新たに組織し会員選考や職業分類も含めた活動を行う。
- (3) 地域の人々に私たちの活動を具体的にお知らせする広報公共イメージ委員会を新設しロータリーの友委員会や会報委員会ともコラボレートする活動を行う。
- (4) 親睦、出席、プログラムなど運営に関わる委員会は旧来のロータリー情報委員会をクラブ管理・運営委員会と変えこれら全てを統括する。

以上4つの常設委員会と呼ばれる組織に大きく変えたのがDLPです。青少年、財団、米山は旧来のままです。このようにする事により少ない会員のクラブでも活性化できるのではとの考えからこれがCLPに繋がればと考えたのはと思います。しかしこれを行うのはあくまでもクラブ自身です。実際の活動はクラブであり会員皆さんが主役なのです。

わたしは先程RIがDLPを中心にした地区組織検討するよう云われておると申しましたがこのDLPの先に皆さんのCLPがあるとお考えください。ここが重要で今までCLPのみ導入しろと話されても目的が見えなければ解らなくとも当たり前です。ですから今年度はまず地区組織を変え活動内容と目的をはっきり示すことにしました。ロータリーは単年度制ですから来年また従来の地区組織に戻るかも知れません。ですが私は次年度の櫻木エレクトにこのことだけは変えないで欲しいとお願いしております。くどい様ですがガバナーとして、クラブの皆さんの理解を得ながら変革を試みようと考えています。研修リーダーにもお願いし、DLPの確立のもと各クラブでそれぞれ、独自に検討、取り組まれているCLP（クラブリーダーシッププラン）の明確化に繋がればと考えています。この後のクラブ協議会でもCLPの目的と地区におけるDLPの位置づけから何故、今必要なのかなど、ご意見を伺えればと思っております。

1905年の発足以来一世紀を越えるロータリー活動には、時代の変化と共に変わった部分もあると思いますが、変わらぬ原点は職業奉仕にあると考えます。私にとってロータリーとは、自らの職業を通しての倫理運動であり地域社会への貢献を基本に根ざすものであると考えます。定款にも「ロータリーの目的は意義ある事業の基礎として、奉仕の理念を奨励しこれを育むことにある」と明記されております。ロータリアンを侍に例えた場合、職業奉仕とは、武士としての象徴を示す刀のような存在と思っています。侍は研鑽を重ね武士となり、帯刀を致しますが但しこの刀は戦(いくさ)の道具では無く、武士としての気構えの象徴です。ロータリアンの持つ刀は、自分を律する気持ち、又は誇りとして、自らの心の中に置いておくべき物でありロータリアンの心に宿る刀はロータリアン同士の厚い信頼関係基づく不可能を可能に変える存在だと思えます。キーワードは「和して同ぜず」です。「和する」すなわち友となり仲間となることは大変すばらしいことで

あり皆で一緒に取り組み大事を成す事は大切です。しかし同時に、“同ぜず”が大切で「他人の意見に惑わされる事無く、自分の意見をしっかり持たねばならない」と考えます。「自らの職業に基づく人としての信頼回復」と「和して同ぜず」の2つをモットーにロータリーの復活による「原点回帰」を次年度テーマに、皆様の御協力のもと地区運営にあたってゆきたいと思えます。ロータリーは今やっていることだけを未来永劫変えることなく、続けてゆくという考え方から、変わりながら続けてゆく事の大切さを、改めて考えて頂きたいと思えます。ロータリアン同士、職業奉仕を心に携えてゆけば、ロータリーは再び新たな羽根を持ち大空に飛び立てる時が来ると確信しております。

会員増強についてホェン会長は新会員を引き付けつくと共に、現会員を維持し、世界で130万人への会員拡大を目標にされています。会員増強について、会員数の数字だけにこだわり「数は力なりの原則のもと、会員を増やせ増やせとスローガンが掲げられますとすぐさま反発する形で「質」と「量」の議論が発生します。更に悪いのは、質か量かという命題を並べて、出来ない理由を議論し、やらない理屈を語る事です。増強問題は出来ない理由を語るマイナス発想ではなく、まずやろうとするプラス発想からのスタートが大切だと思っています。今年度の増強目標は地区に因んで2790名とし、各クラブに純増1名をお願いします。広報公共イメージ活動でロータリーがどのような活動をしているのかを地域社会の人々に知ってもらえるよう、「ロータリーデー」を開催して下さることを願っています。そこで私たちは、社会貢献という共通意識のもと、互いの絆を深め、時間、才能、資金を注いで活動するグループであることを広報下さい。私たちは「行動の人」であり、同じ目的意識を持つ人たちと協力して、地域社会が直面する問題を解決しようと努めていること、同じ様に地域社会のことを考える人びとを見つけたいと願っていることを伝えることが重要と考えます。にもかかわらず、認知度が低いと感じます。ロータリーが何を目的とし、何をしているかを知らなければ、入会しようという人や、協力しようという人がいないのも当然です。確固とした、好ましい公共イメージは、単にロータリーの気高さを高めるだけで無く、それによって奉仕志向の会員が増え、ロータリーの活動をさらにレベルアップする重要な戦略だと思えます。青少年奉仕活動について地域の方々及び学校教育機関の協力、顧問教師の方々の思い、御父兄の理解が必要で、信頼関係が無ければ成立しません。インターアクト、ローターアクト、青少年交換、ライラ等での四委員会が「ロータリーデー」への参加を通じ、それぞれどの様にして地域社会との融合を保つ参加が可能なのか御検討下さい。未来のロータリアンを育成しましょう。米山記念奨学会事業は日本で学ぶ外国人留学生にロータリアン自身による寄付金を財源とした奨学金を支給する事業で、日本独自の特色である「カウンセラー制度」「世話クラブ制度」が重要であると考えます。クラブとして「世話クラブの登録」「カウンセラー登録」を理解いただき、ぜひ米山記念奨学会への寄付目標である通常寄付と特別寄付の合計で一人15,000円達成をお願いします。最後にポリオ撲滅に関して1979年に始まったポリオ撲滅運動も35年におよぶ活動で、世界で3ヶ国（パキスタン、アフガニスタン、ナイジェリア）を残すのみとなりました。しかし本年5月5日にWHOはカメルーン、シリアなど非常在国からの発症報告に基づき「緊急事態宣言」を出しました。医師団が内戦に巻き込まれるなど予断を許さない状況でもあり国際的連携と取組みが求められています。当地区では毎年1人あたり25ドルをお願いしております。



## ◎活動方針発表

クラブ管理運営委員会

クラブ奉仕統括委員長 相澤 友夫

## 【活動方針】

2014.4.29の地区研修・協議会に参加してたいへん勉強になりました。クラブ管理運営統括委員会などの連携をどのようにしたらよいか、思案しておりました。

合計6の統括がありますが、3ヶ月に1度くらいの間隔でミーティングを例会終了後に会長・幹事も出席していただき、開催してまいりたいとおもいます。各所属委員長からその時点での問題点や悩みなど情報交換をしていきたいとおもいます。宇佐見 透ガバナーがDLP（ガバナー方針参照）に準拠したCLP（クラブ・リーダーシップ）については当クラブの大原会長はガバナー方針を積極的に推進していく方針です。したがってガバナーのテーマである「ロータリーの復活と原点回帰」と当クラブのテーマ（気品）と（風格）の旗印にして、何を以って（復活）なのか（原点回帰）とはなにを目指すのか、私自身（気品）がない！（風格）もないと言われていました。大原会長がこの遠大にして深いテーマを追求し実践していくなれば私も真剣に真面目に楽しく実践していきます。

特に私が勉強に成りましたのは崎山研修リーダーの「適応するか、滅びるか」の提言でした。宇佐見ガバナーが「やらない理屈を語るのではなくて、まずやろうとするプラス発想からのスタートが大切です！」と第2790地区全クラブに呼びかけています。我がクラブではすでにCLPは定着しつつあります。ベテラン会員・パスト会長が各統括委員長を引き受けて会歴の浅い会員・若い会員とのコミュニケーションを取りながらロータリーライフを楽しんでいます。

今年度の大きな特徴は職業奉仕委員会の位置づけの違いです。他の団体と大きく違うところです。「ロータリーの目的は意義ある事業の基礎として、奉仕の理念を奨励しこれを育むことにある」このことも新旧会員一緒に深めてまいりたいとおもいます。

そしてロータリーの真髄は（例会）にあるといわれています。一週間は7日、時間にすると168時間、例会は1時間そのうち20分は食事タイム40分くらいが会長挨拶・幹事報告・委員会報告・卓話者のお話168時間分の1時間です。例会は人間を鍛えるあるいは自分を磨きあげる道場であると教えてもらいました。会長挨拶・幹事報告・委員会報告・会員の卓話・ゲストの卓話などが始まりましたら私語や個人的なお話は例会の前後にいくらでもあるとおもいます。気品を高めるとは話をしている人にきちんと敬意を払って聞くことも大切なことだとおもいます。そして会員として、また尊重している仲間として例会に出席している人にたいしても無断で欠席するのは良くないと思います。なぜならロータリークラブにおいて例会出席は会員の義務だからです。

そのほかの活動も多岐にわたっています。国際奉仕活動であるカンボジア児童への支援活動が予定されていますが若い会員さんは参加すること自体が大変だと思いますが大いなる「感動」と出会えるとおもいます。様々な行事・企画・イベント各奉仕活動に積極的に参加しましょう！ やがておのずと（風格）が備わります。CLPの目的は若年層から高齢者即ち世代間の価値感の違いや情報量や情報力の違いを乗り越えてお互いの立場を理解しあうことが、クラブの基盤が盤石になり魅力あるしかも風格もあるクラブになる。まずは会長経験者・統括委員長さんがロータリーの魅力、そして我々が尊敬してやまない日本ロータリー生みの親である米山梅吉翁の夢を若い人たちに大いに語りましょう。

会員増強委員会

会員増強・活性化統括委員長 山口 習明

## 「会員増強についての現状」

まず、当クラブの会員数ですが 2011 年度末に創立以来最低の 26 名となりました。

その後 3 年間は

| 年 度            | 入会者 | 退会者 | 年度末 | 増 減 |
|----------------|-----|-----|-----|-----|
| 2011 ～ 2012 年度 | 4   | 3   | 27  | +1  |
| 2012 ～ 2013 年度 | 3   | 3   | 27  | 0   |
| 2013 ～ 2014 年度 | 4   | 3   | 28  | +1  |

以上の様に入会者は年度目標としている人数になるのですが、毎年 3 名の退会者が出ています。

退会の理由は、転勤、ロータリーへの思い違い、人間関係、卒業となっており退会を止める事ができませんでした。

増強方法は色々あると思います。8 月 23 日に開催された地区のセミナーに出席させて頂きましたが、各クラブにおいても会員増強には大変苦勞されている様でありました。

ロータリークラブ会員は推薦され、その推薦を受諾することを選択して、ロータリーに入会されたのでありますので、ロータリーの特典を自分だけで独占しないで、他の人にも分かち合い、推薦への恩返をしてください。1 人 1 人が増強委員長のつもりで、増強、または退会防止に努めてくださるようお願いをしております。

今年度は「純増 3 名を目指して」スタートしており、7 月に 1 名の新入会員を迎える事ができ 29 名になりました。これは、37 年前に創立した時の会員と同数となり原点に戻ったようです。また、職業分類の見直しを年度当初に行いましたが、今月新たに芸術部類に古典芸能分類を設けて新入会員を迎える準備をしたところであります。

また、新入会員へのオリエンテーションについては、ロータリー情報委員会にて、3 年未満会員を対象にして、ロータリーを正しく理解してもらうためロータリーの歴史・目的・活動に関する情報を適宜提供して行く予定です。

東クラブは、今年度「気品と品格」をテーマにしております。ロータリーは「人生の道場」であるとも言われているほどですので、1 人 1 人が自分自身の人格を磨き上げ、それがクラブの気品と品格をあげるにより、より良いクラブが出来上がれば、各自の人脈を活用し増強ができることと思います。

クラブ広報委員会

雑誌会報・広報委員長 中村 和一

## クラブ広報活動についての現状

ゲイリー C. K. ホェン会長の今年度のテーマ「Light Up Rotary」（ロータリーに輝きを）を実践するにあたり、ロータリーとはどのような団体かを知ってもらえるよう「ロータリーデー」を開催するよう提言されました。当クラブでは「献血活動」や「竹の子掘」などのイベントを通じて地域の人々にロータリーの理解を求めて行きます。

また、例会・事業等の活動を週報に掲載し、会員や一般の皆さまに情報発信します。週報のレベルアップに努めます。

## 【活動内容】

- 1 今年度の週報バインダーの配布
- 2 週報は週1回の発行を原則
- 3 撮影担当と編集担当の2名がペアとなり月次交代で運営
- 4 週報を損失した会員の為のメール転送
- 5 SNS等の活用を検討
- 6 「ロータリーの友」を読もう！ と題して月替わりの週報に見どころを掲載
- 7 My Rotary への登録を促進
- 8 地元メディアを最大限に活用し当クラブの社会奉仕活動などをメディアで紹介宣伝
- 9 プレスリリースを活用

以上をまず「行動」「活動」することにより、当クラブの会員増強に繋げる

※プレスリリースとはマスメディアに対して情報提供をし（無償で）報道してもらうこと。

クラブの活動報告などをプレスリリースを活用して一般の方に認知して頂きます。

奉仕プロジェクト委員会

奉仕プロジェクト統括委員長 佐々木 光博

## 今年度国際奉仕について

## ■カンボジアについて

## 1ー現 状

東南アジア 10 ヶ国からなる ASEAN（東南アジア諸国連合）に所属。1970～80年代の長期にわたる戦乱で大きな痛手を受けたが近年、政治経済情勢が安定し、インドシナ半島の新たな投資フロンティアとして注目されつつある。足元の経済成長率は6%を超え、ベトナムやタイを上回る勢いである。又、ここ数年、労働集約業種を中心に日本企業のカンボジア進出が活発化している。

## 2ー世界遺産

アンコール遺跡群ー（1992年）

プレアヴィヒア寺院ー（2008年）

## 3ーカンボジア経済

高成長を牽引してきたのは、サービス業と製造業の拡大であった。サービス業の拡大に貢献したのはアンコールワット遺跡に代表される観光部門であった。又、製造業については、主に米国向けの輸出拠

点として急拡大した縫製業が、輸出の8割を稼ぎ出し、成長の原動力となった。

#### 4－輸出入

縫製品輸出が右肩上がり伸びてきた理由は、まず、中国やタイの1/5、ベトナムの1/2という人件費の安さである。又、カンボジアを含む後発開発途上国からの輸入に対して、先進国側が特惠管財制度（輸入関税を低減もしくは無税）を適用していることも、カンボジア縫製品にとっての大きなアドバンテージになった。

#### 5－GDP

カンボジアの1人当たりGDPはミャンマーに並んでASEAN域内で最低水準であり、アジア最貧国のひとつと言っても良い。所得水準の低さの背景としては、経済の農業依存度が非常に高いことがあげられる。1975～79年のポルポト政権時代に農業以外の産業がほぼ壊滅状態になった後遺症でカンボジア産業発展は周辺諸国より著しく遅れている。

#### 6－人間開発指数（HDI）：人間的生活の度合い（保険・衛生・教育・道路・電力等のインフラ整備度）

|              |             |
|--------------|-------------|
| 日本           | 0.91        |
| 韓国           | 0.91        |
| マレーシア        | 0.76        |
| 中国           | 0.7         |
| フィリピン        | 0.65        |
| ベトナム         | 0.62        |
| <b>カンボジア</b> | <b>0.54</b> |
| ラオス          | 0.54        |
| ミャンマー        | 0.49        |

#### 7－ジニ指数：主に社会における所得分配の不平等さをはかす指標

|              |              |
|--------------|--------------|
| マレーシア        | 0.461        |
| フィリピン        | 0.43         |
| 中国           | 0.425        |
| タイ           | 0.39         |
| <b>カンボジア</b> | <b>0.368</b> |
| ラオス          | 0.365        |

#### 8－まとめ

現在急成長はしているものの成長過程であるが為の問題点等もある。上記指数を見ても貧困な国である。ASEANは2020年には7億人（全世界の約1/10）に到達すると予想されており今後、若年層が多く今後日本としては経済成長の意味でも市場と考える見方が多い。我々船橋東ロータリーとしては過去に支援した施設等がどのようになっているかを確認すると共に新規支援を検討する事を提案いたします。

青少年委員会

青少年奉仕委員長 鈴木 隆男

#### 青少年奉仕活動について

地域社会との融合を保つ活動で、ロータリークラブの知名度を高め将来の会員候補の育成と次世代を担う若い世代の健全育成をし会員増強に結び付けます。



【活動内容】

- 1 RYLA（ロータリー青少年指導者育成プログラム）への参加
- 2 船橋中学校での少年野球教室の開催
- 3 休会中のローターアクトの復活
- 4 青少年の学校及び地域での体験・奉仕活動
- 5 カンボジアでの青少年の識字率向上に貢献する
- 6 その他必要に応じた活動を行う



本日はありません

9月のプログラム

- 9月18日 1800回記念例会  
卓話 「ロータリー雑感」  
国際ロータリー第2790地区  
パストガバナー 土屋 亮平様
- 25日 卓話「人生いろいろ」  
蔵田 英明様

週報今週の担当 中 村

近隣クラブ例会日

- 月曜日 千葉クラブ（三井ガーデンホテル千葉）  
火曜日 船橋クラブ（クロス・ウェーブ船橋）  
船橋みなとクラブ（船橋グランドホテル）  
八千代中央クラブ（ウィッシュトンホテル ユーカリ）  
四街道クラブ（四街道ゴルフ倶楽部内）  
水曜日 習志野クラブ（習志野商工会議所会館）  
船橋南クラブ（フローラ西船）  
印西クラブ（印西市市民活動支援センター）  
東京城東クラブ（ロッテ会館）  
木曜日 習志野中央クラブ（習志野商工会議所会館）  
金曜日 船橋西クラブ（フローラ西船）  
千葉南クラブ（オークラ千葉ホテル）  
八千代クラブ（明治ゴルフセンター）  
浦安クラブ（東京ベイ舞浜ホテルクラブリゾート）